

< 特別寄稿 >

正山征洋先生のご厚意で所蔵されている「ボタニカルアート」の一部を紹介させていただく事になりました。大変貴重で興味深く、芸術性も高い作品に加え先生自ら解説されています。

ボタニカルアート

九州大学名誉教授・長崎国際大学名誉教授

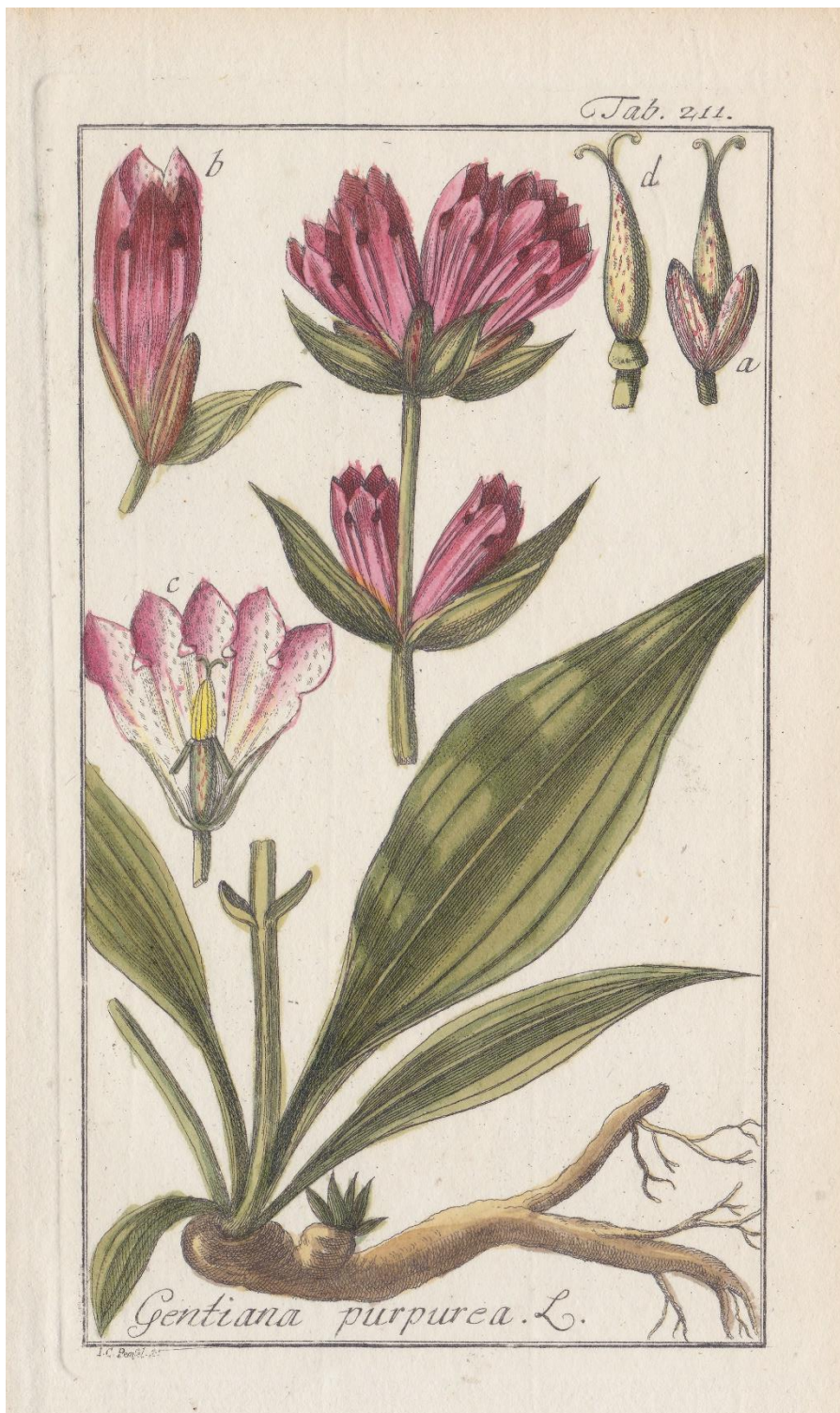
正山征洋先生

第22回

ゲンチアナ・プルプレア



学名から紫リンドウと呼んでもよいかと思えます。リンドウ科の多年生草本です。



日本では見られない仲間で、スイスアルプスのかなり標高が高い場所で見つかることがあります。リンドウ科植物は日光が当たらないと開花しません。

リンドウ科の仲間にはセコイリドと呼ばれる苦み成分が含まれていて、苦味健胃薬とされます。

本種は、恐らくヨーロッパで民間薬として用いられていたものと考えられます。

本画はヨハン・ゾーンにより1779年に描かれたものです。